

ASEAN・インド月報

(2015年11月)

【目次】

■ASEAN・インドのマクロ経済動向	
インドネシア	1
マレーシア	2
フィリピン	3
シンガポール	4
タイ	5
ベトナム	6
インド	7
■アジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別）	8
■アジア主要国・地域の主要経済指標比較	13

経済調査室

1. インドネシア

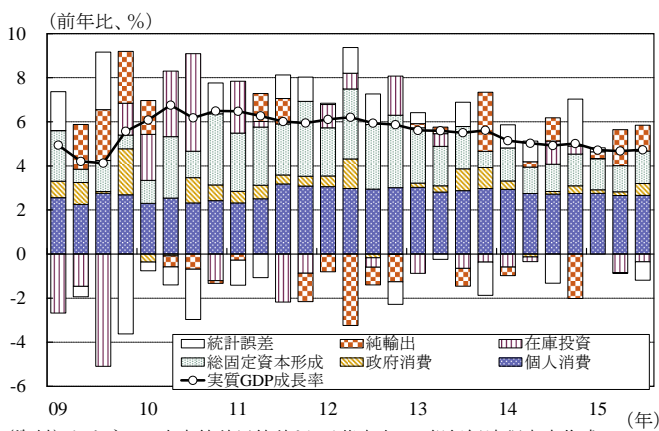
7-9月期の実質 GDP 成長率は前年比+4.7%と低成長が継続

7-9月期の実質GDP成長率は前年比+4.7%と、前期と変わらず低い伸びに止まった。需要項目別には、輸出（輸出を上回る輸入の減少で純輸出はプラス寄与）が同▲0.7%と4期連続の減少、且つ減少ピッチも前期の同▲0.1%から加速した。一方、個人消費は同+5.0%と、健康・教育や運輸・通信関連支出を中心に底堅さを保ったほか、総固定資本形成が同+4.6%、政府消費が同+6.6%と、それぞれ2014年1-3月期以来、6四半期ぶりの高い伸びを示した。業種別には、鉱業・採石業のマイナス幅が一段と拡大したほか、製造業や卸・小売も小幅だが前期から減速したものの、金融・保険や建設等はそれぞれ同+10.3%、同+6.8%と堅調な伸びを示している。引き続き、資源安と海外景気の弱さを受けた輸出や資源部門の企業活動の低迷がインドネシア経済への強い逆風となりながらも、サービス関連品目を中心に底堅さを保つ個人消費と政府歳出の緩やかな拡大によって辛うじて景気の大崩れが避けられている状況だ。

政府は追加の経済対策を相次いで公表

政府は、9月9日、同27日に公表した経済対策、第1・第2パッケージに続き、10月7日には石油燃料・ガス料金・電気料金の引き下げ、中小企業向けの低利融資プログラム（KUR）の金利引き下げや対象拡大、土地の事業使用権の認可手続き日数の大幅短縮、を含む第3パッケージを公表。更に、15日発表の第4パッケージでは、賃上げ率予想を容易にするために最低賃金算出指標の見直し頻度を1年から5年毎へ改訂、労働集約製品の輸出を手掛ける中小企業への融資等を通じて労働者保護と輸出促進を図る等、の政策が盛り込まれた。加えて、26日には企業が長期保有する固定資産の時価評価替えに係る固定資産税の減免を盛り込んだ第5パッケージ、11月5日には経済特区内の企業の法人税優遇等から成る第6パッケージを公表している。

第1図：実質 GDP 成長率



第2図：10月以降公表された経済対策パッケージ

○第3パッケージ(10月7日発表)	
エネルギー関連料金の引き下げ	・産業向け電気料金(夜間)や特定業種へのガス供給料金、補助金対象軽油、航空燃料の値下げ
その他	・特定業種(輸出志向やSME)向け金融機関設置、農業保険導入等
○第4パッケージ(10月15日発表)	
最低賃金算出指標の見直し頻度変更	・最低賃金算出指標である適正生活水準の見直し頻度を1年から5年に改訂。企業が賃上げ率の予想をしやすくすること等が目的
労働集約型輸出企業への支援	・労働集約型の輸出製品を手掛ける中小企業へ1社最大500億ルピアの融資を実施
○第5パッケージ(10月26日発表)	
企業の時価評価見直しに係る固定資産税減免	・長期保有する固定資産の時価評価替えを通じた財務改善を目的に、評価替えに係る固定資産税を減免(通常10%の税率が年内実施の場合は3%に2016年1-6月は4%、7-12月には6%へ)
その他	・不動産・インフラ関連の投資基金の二重課税の廃止 ・イスラム金融に係る規制緩和、等
○第6パッケージ(11月5日発表)	
特区内企業の法人税減税	・経済特区内の特定企業の法人税(20%から全額)を5~15年間免除。投資案件の優遇。
その他	・製薬、医薬品の原材料、食品輸入の手続きをオンライン化、等

(資料) 各種報道等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

2. マレーシア

政府は2016年度予算案を公表、財政再建路線は維持しつつも景気対策を拡充

10月23日、ナジブ首相は2016年度の予算案を公表した。歳出面では、一般歳出を前年比+0.9%の2,152億リンギットに拡大させるほか、インフラ投資が含まれる純開発支出（予備費は除く）は同+6.1%の492億リンギットへ積み増す予定。一方、歳入は投資優遇税制延長等を認めながらも、GSTの歳入増や富裕層への課税強化を盛り込む形で、前年比+1.4%の2,257億リンギットと、歳出を上回る増加を計画している。経済環境の前提については、実質GDP成長率は2015年の前年比+4.5～5.5%から小幅低下の同+4.0～5.0%、消費者物価上昇率は2015年の同+1.9%から同+2～3%へ小幅加速を見込んでいる。本予算案に対しては、資源部門低迷やGST導入による景気減速への懸念が強まる中で高まる景気対策への期待と、数年来取り組んできた財政再建の両立に注目が集まっていたが、財政再建路線は保ちつつ、予算に先んじて9月に発表していた経済対策に呼応する形で景気支援策が盛り込まれた点は評価に値すると言えよう。

9月の輸出は前年比+8.8%と前月から伸びが一段と加速

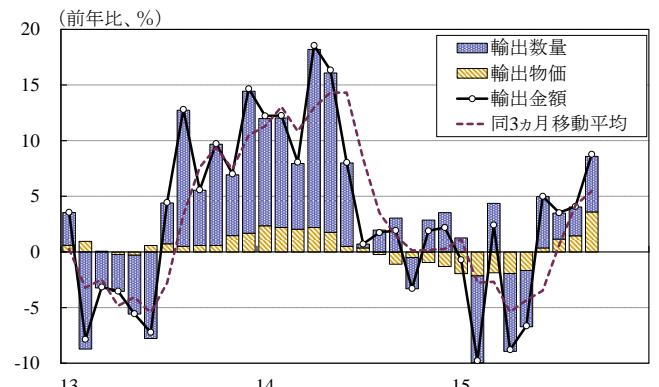
9月の輸出金額（リンギット建て）は前年比+8.8%と前月の同+4.1%から加速、2014年5月以来の高い伸びとなった。3ヵ月平均でも同+5.0%と、輸出の改善傾向が強まっている。輸出数量が同+5.0%と8月の同+2.6%から増加ピッチを一段と拡大させたほか、リンギット安が自国通貨建ての輸出金額が押し上げている（ドル建て輸出金額は引き続き大幅減）。品目別には、鉱物性燃料が同▲20.5%と資源安と世界的な資源需要の弱さを背景に価格（同▲5.4%）と数量（同▲15.9%）両面から押し下げられているものの、主力の輸出製品である機械・輸送用機器は価格（同+5.5%）と数量（同+10.0%）共にプラスに働き、同+16.0%と8月の同+11.0%同様、高い伸びを続けた。資源安によって資源部門の低迷が懸念されているが、エレクトロニクス等の競争力を有する機械系製造業は足元のリンギット安も追い風に堅調に輸出を拡大させている姿が窺える。

第1図：2016年度予算案の概要

	(億リンギット)			前年比 (%)
	2014年度	2015年度	2016年度	
歳入・・・①	2,206	2,225	2,257	1.4
一般歳出・・・②	2,196	2,133	2,152	0.9
経常収支 (①-②)	10	91	104	14.1
純開発収支・・・③	385	464	492	6.1
財政収支 (①-②-③)	▲374	▲372	▲388	4.1
同名目GDP比 (%)	▲3.4	▲3.2	▲3.1	-

(資料) マレーシア政府資料、各種報道より三菱東京UFJ銀行
経済調査室作成

第2図：輸出金額・数量・物価



(注) 『輸出数量』=『輸出金額』÷『輸出物価』

(資料) マレーシア統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

3. フィリピン

8月の海外労働者送金は前年比▲0.6%の減少

8月の海外労働者送金は、前年比▲0.6%と2003年4月以来初めて減少した。送金元の国・地域別にみると、欧州（同+9.8%）からの送金は増加したものの、全体の5割を占める米州（米国・カナダ等）からの送金が同▲2.1%と減少したほか、アジア（同▲4.4%）や中東（同▲1.5%）からの送金が減少に転じたことも全体を押し下げた。背景には、8月28日に実施された「送金ボイコット日（フィリピン税関局による海外から国内への宅配物の検査強化の動きに反発した動き）」といった一過性の影響や、中央銀行が指摘するドル高による送金元支払い通貨の減価による影響などの要因があるとみられる。ただし、ドル高の影響を受けず、シェアの大きい米国からの送金額が2ヵ月連続で減少するなど低調である様子も窺える。海外労働者送金は、名目GDP比8.5%（2014年時点）に相当し、所得の支えとなっていることから今後の消費動向には注視する必要があるだろう。

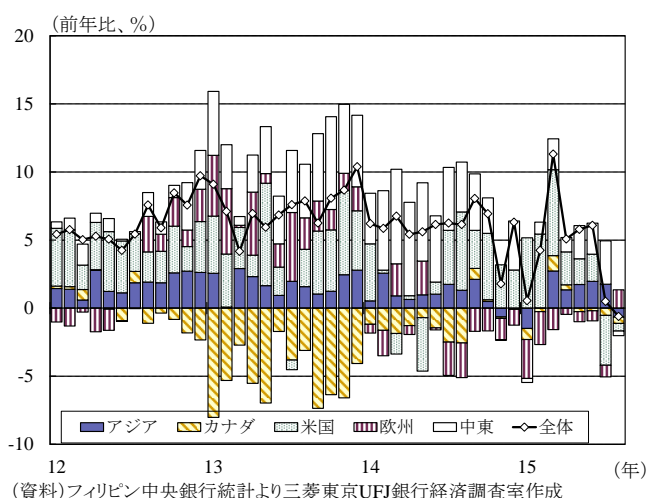
4-6月期の経常収支は28億ドルの黒字を確保

4-6月期の経常収支は28億ドルの黒字を確保した。貿易収支（▲38億ドル）の大幅赤字を、海外労働者送金などを示す第二次所得収支の黒字（+56億ドル）で補った。

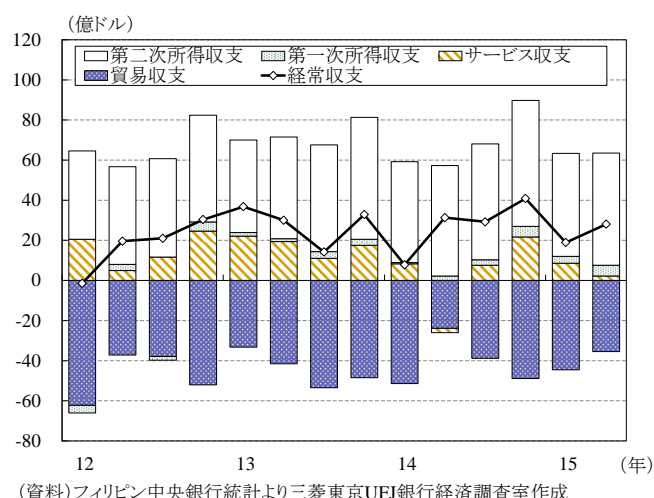
足元にかけてみると、貿易収支が7-8月で▲25億ドルの赤字と前年7-8月期（▲5億ドル）に比べ赤字幅が拡大している一方で、海外労働者送金については7-8月に+41億ドル（前年比▲0.1%）と縮小している。このため、9月の統計で貿易赤字の大幅縮小や海外労働者送金の大幅な伸びが確認できなければ、7-9月期の経常収支の黒字幅は縮小が予想される。

なお、先に発表された7-9月期の国際収支は、前年（2014年7-9月期：7億ドル）、前期（2015年4-6月期：8億ドル）比縮小し、1.2億ドルの黒字に止まっている。

第1図：海外労働者送金



第2図：経常収支



(経済調査室)

4. シンガポール

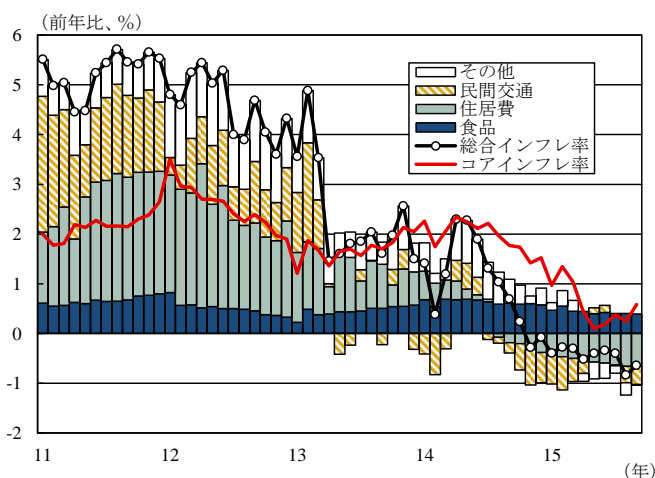
9月の総合インフレ率はマイナスが継続も、コアベースでは6ヵ月ぶりの高さに

9月の消費者物価上昇率は、前年比▲0.6%と8月の同▲0.8%からマイナス幅が縮小した。マイナス幅の縮小は、医療費や公共交通費を中心にサービスが同+0.8%へと加速したことによるところが大きい。衣料・履物、家庭用品がプラスを回復したこともインフレ率のマイナス幅縮小に寄与した。一方、食品価格は同+1.8%と前月の同+1.9%から僅かに低下した。また、民間交通は、車両購入権（COE）価格とガソリン価格の落ち込みを受けて同▲3.2%と8月の同▲2.9%から下落幅が一段と拡大したほか、住居費も住宅賃貸市場の軟化を映じて、同▲2.9%と前月と同じペースで下落が続いた。シンガポール通貨庁（MAS）が重視するコアインフレ率（住居費および民間交通を除く）は、同+0.6%と8月の同+0.2%から伸びが加速し、6ヵ月ぶりの高さとなった。MASは2015年通年の物価について、総合インフレ率は同▲0.5%程度、コアインフレ率は同+0.5%程度との見通しを示している。

9月の製造業生産指数は前年比▲4.8%とマイナス幅が僅かに縮小

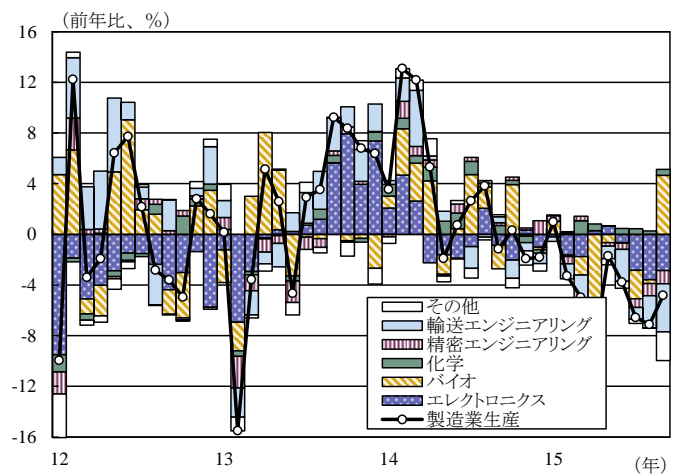
9月の製造業生産指数は、前年比▲4.8%と8月の同▲7.1%から小幅ながらマイナス幅が縮小した。もっとも、月次の振れの大きいバイオが同+26.3%と大幅増になった影響が大きく、バイオを除くと同▲10.2%と8月の同▲8.4%からむしろ落ち込みが加速している。セクター別には、前述のバイオ（同+26.3%）のほか、化学（同+4.4%）が底堅い伸びを維持したものの、輸送エンジニアリング（同▲24.0%）や半導体を中心としたエレクトロニクス（同▲8.6%）、精密エンジニアリング（同▲8.7%）、一般製造（同▲4.7%）といった主要業種は大幅な前年割れが継続している。海外需要の弱さやシンガポール国内での製造コストの上昇等が、引き続き製造業の生産活動の重石となっている模様だ。

第1図：消費者物価上昇率



(資料) シンガポール統計局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第2図：製造業生産指数



(資料) シンガポール経済開発庁統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

5. タイ

10月の消費者信頼感指数は10ヵ月ぶりに前月比上昇

10月の消費者信頼感指数は73.4ポイントとなり、9月から1.3ポイント上昇した。同指数は今年の年始から下落が続いていたが、10ヵ月ぶりに前月比上昇に転じた。発表元のタイ商工会議所大学は内容について、政府の低所得者層向け景気刺激策の発表や、株価指数であるSET指数の上昇が背景にあると指摘している。

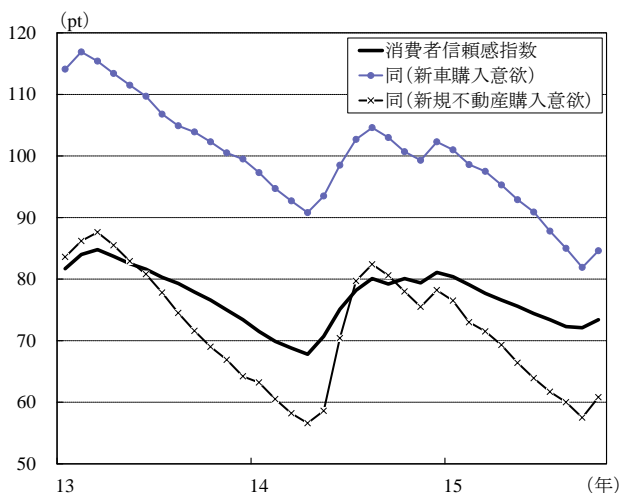
また、内訳をみると現在や将来の雇用や所得に対する同指数も軒並み上昇しており、同時に発表された新車購入意欲や住宅購入意欲を表す指数も、同様に10ヵ月ぶり前月比上昇に転じている。但し、それぞれの水準はクーデターのあった2014年の平均を依然下回っており、今後回復が持続するか注目される。

9月の輸出は前年比▲5.4%と9ヵ月連続の前年割れ

9月の輸出は前年比▲5.4%と、8月（同▲5.6%）からマイナス幅こそ小幅に縮小したものの、2015年初から9ヵ月連続の前年割れとなった。品目別にみると、価格下落を背景に農林水産物（同▲17.7%）や石油・同製品（同▲27.6%）、化学（同▲39.7%）が大きく落ち込んでいる。一方、自動車は各社エコカーなどの新モデル強化を背景に同+13.9%と二桁増となった。商務省のソムキアット事務局長は、世界経済低迷により輸出が減少していると指摘している。また、同省は輸出目標を同▲3.0%に据え置いているが、年初来（1-9月）の輸出は同▲4.9%と目標を下回っており、通年で同▲3.5～▲4.0%となる可能性が高いとの見通しを示した。

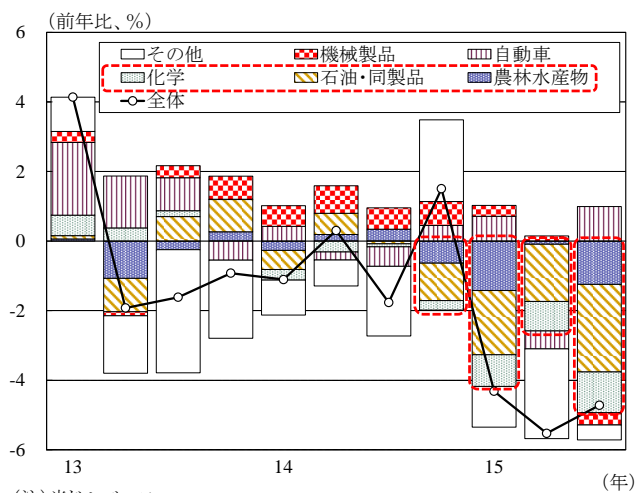
他方、輸入も鉄・鉄鋼製品などの原材料・半製品（同▲27.0%）を中心に減少し、同▲21.3%と前年割れとなった。結果、9月の貿易収支は40億ドルと20ヵ月連続の黒字となった。

第1図：消費者信頼感指数



(資料)タイ商工会議所大学より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第2図：品目別にみた輸出額



(注)米ドルベース。
(資料)タイ中央銀行統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

6. ベトナム

10月の輸出は前年比+2.4%と減速

10月の輸出は前年比+2.4%と、9月（同+9.3%）から減速した。輸出の品目別内訳をみると、主要輸出品目である携帯電話・同部品（同+28.4%←9月：同+46.8%）や縫製品（同+12.5%←9月：同+13.3%）の増加幅が縮小したことや、価格が低迷している原油（同▲57.6%）・ゴム（同▲26.8%）のほか、水産物（同▲21.6%）の減少幅拡大が全体を押し下げた。併せて、1-10月の輸出を国・地域別に見ると、東南アジア（同▲3.1%）や日本（同▲5.2%）向けが減少しているものの、最大輸出先の米国（同+18.0%）、中国（同+12.0%）向けは増加している。中国景気の減速の影響から、タイやインドネシアでは中国向け輸出が大きく減少しているのとは対照的である。

なお、輸出の減速と同様、輸入も石油製品（同▲33.3%）や鉄鋼（同▲28.0%）の減少により、同+3.0%と9月（同+6.2%）から大幅に減速したため、貿易収支は▲1億ドルと、2ヵ月連続の小幅赤字となった。

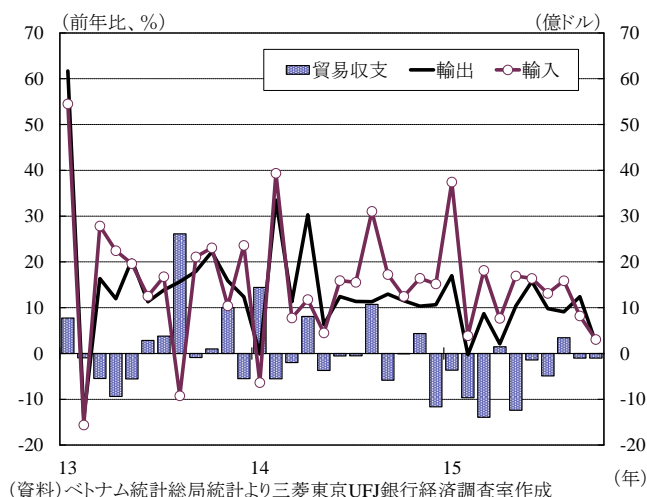
2016年の最低賃金は350万ドンに

政府は、2016年1月から適用される最低賃金を引き上げ、ハノイやホーチミンなど最も賃金が高い地域で350万ドン（前年比+12.9%）にすると発表した。最低賃金は、ここ数年連続的に引き上げられ、平均所得の押し上げに寄与しているとみられる。

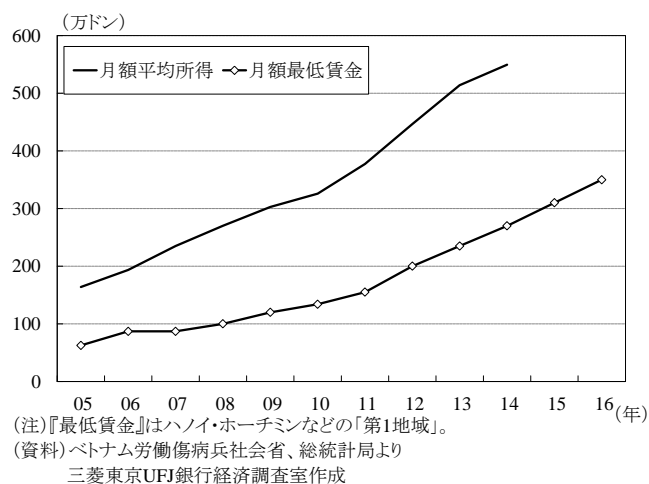
一方で、ベトナム労働総同盟は10月に、政府が発表した最低賃金引き上げ率を上回る同+14.4%とするように提案した。根拠として、2012年労働法に定められた、労働者とその家族の生活を保障する額でなくてはならないという規定を掲げており、実際に企業は最低賃金上昇率を上回る賃金を支払っているため、引き上げても問題はないと主張している。

ただし、引き上げ幅は2015年時点で2010年比2.3倍と大きく、ベトナム商工会議所などは、現水準並みの大幅引き上げが続けば、倒産企業が増えると指摘している。

第1図：輸出入と貿易収支



第2図：月額平均所得と最低賃金



(経済調査室)

7. インド

事業環境の改善が進む中、直接投資も堅調な拡大が継続

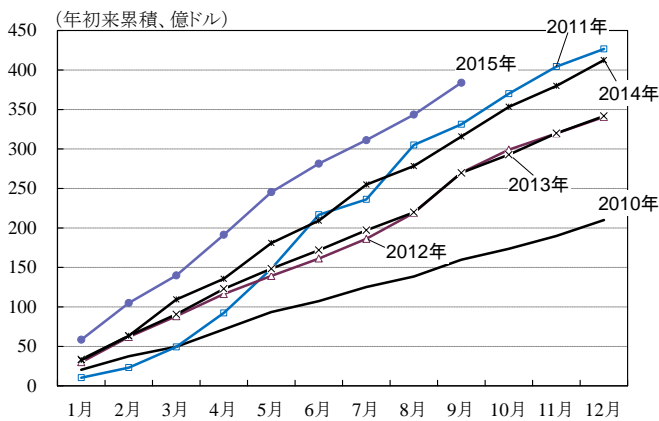
世界銀行が10月27日に公表した“Doing Business 2016”の中で、インドの事業環境の容易さランキングは前年の142位から12ランク上昇し、130位となった。評価項目のうち、「起業の容易さ」（前年164位→今年155位）や「電力受給」（99位→77位）は手続きの簡素化や手続きに係る日数の短縮等が評価され、大きく改善し、インドのランキングの上昇に貢献した。一方、「建設許可の取得」（184位→183位）や「不動産登記」（138位→138位）「税制」（156位→157位）、「貿易手続き」（133位→133位）、「契約履行」（178位→178位）等では改善は見られず、順位は低いままであった。なお、9月末世界経済フォーラムが公表した国際競争力指数でもインドは前年の71位から55位へ上昇している。

こうしたビジネス環境の改善を受けて、インド向けの直接投資は拡大傾向が強まっている。2015年初来の対内直接投資受入額は9月までに384億ドルと、過去数年で投資が堅調だった2011年や2014年を上回るペースで拡大が続いている。低水準に止まる設備稼働率や高い債務負担を背景に、国内企業の設備投資は依然弱さが残る一方、こうした海外からのインド向け直接投資の拡大は同国経済にとって明るい材料と言える。

貿易収支は9月も原油安による輸入減少の影響で安定推移が続く

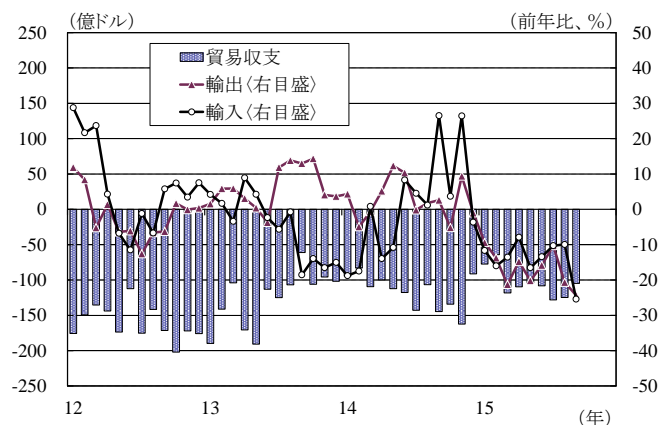
9月の貿易収支は▲105億ドルと8月の▲125億ドルから赤字幅は縮小した。原油安による輸入抑制を背景に、赤字幅は安定したレベルで推移している。輸出は中東・アフリカや欧州等の主要輸出先向けの低迷が響き、前年比▲24.3%と大幅減が続いたが、輸入も資源安を受けて同▲25.4%と輸出を上回る減少を示した。7-9月期の貿易収支は▲358億ドルと4-6月期の▲322億ドルから赤字幅は拡大したが、前年同期と比較すると赤字幅は1割弱縮小している。こうした中、7-9月期の経常赤字も4-6月期同様、安定した水準（▲62億ドル、名目GDP比▲1.2%）に止まることが予想される。

第1図：対内直接投資（グロスベース）



(資料)インド準備銀行統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第2図：輸出入と貿易収支



(資料)インド商工業省統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

■ アジア主要国・地域の主要経済指標（国・地域別）

インドネシアの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	918	913	889								
人口(100万人)	245.4	248.8	252.2								
1人あたりGDP(ドル)	3,741	3,670	3,523								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.0)	(5.6)	(5.0)	(5.0)	(4.7)	(4.7)	(4.7)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(4.2)	(6.2)	(4.7)	(5.5)	(5.0)	(5.5)		(5.7)	(4.4)		
国内自動車販売(台) (前年比、%)	1,116,230 (24.8)	1,229,901 (10.2)	1,208,019 (▲1.8)	275,351 (▲14.4)	282,345 (▲14.1)	243,147 (▲22.5)	239,191 (▲17.7)	55,615 (▲39.1)	90,538 (▲6.3)	93,038 (▲9.3)	
消費者物価指数*(前年比、%)	(4.0)	(6.4)	(6.4)	(6.5)	(6.5)	(7.1)	(7.1)	(7.3)	(7.2)	(6.8)	(6.2)
輸出(FOB)(100万ドル) (前年比、%)	190,032 (▲6.6)	182,552 (▲3.9)	176,293 (▲3.4)	43,587 (▲10.3)	39,052 (▲11.8)	39,300 (▲11.7)	36,722 (▲16.3)	11,466 (▲18.8)	12,727 (▲12.1)	12,529 (▲18.0)	
輸入(CIF)(100万ドル) (前年比、%)	191,691 (8.0)	186,629 (▲2.6)	178,179 (▲4.5)	43,804 (▲5.3)	36,731 (▲15.0)	37,218 (▲20.3)	33,993 (▲23.5)	10,082 (▲28.4)	12,399 (▲16.2)	11,512 (▲26.0)	
貿易収支(100万ドル)	▲1,659	▲4,077	▲1,886	▲218	2,321	2,082	2,729	1,384	328	1,017	
経常収支(100万ドル)	▲24,418	▲29,109	▲27,485	▲5,952	▲4,097	▲4,477					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	108,837	96,364	108,836	108,836	108,571	105,084	98,876	104,824	102,489	98,876	
BI(政策)金利◎	5.75	7.50	7.75	7.75	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50
為替(ルピア/ドル)*	9,388	10,438	11,881	12,249	12,805	13,127	13,863	13,380	13,793	14,416	13,775
株価指数◎	4,316.7	4,274.2	5,226.9	5,226.9	5,518.7	4,910.7	4,223.9	4,802.5	4,509.6	4,223.9	4,455.2

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)インドネシア中央銀行、CEIC、Bloombergなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

マレーシアの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	314	323	338								
人口(100万人)	29.5	29.9	30.6								
1人あたりGDP(ドル)	10,653	10,809	11,050								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.5)	(4.7)	(6.0)	(5.7)	(5.6)	(4.9)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(4.4)	(3.4)	(5.1)	(5.8)	(6.5)	(4.3)	(4.5)	(6.1)	(2.3)	(5.1)	
自動車販売台数(台) (前年比、%)	627,753 (4.6)	655,791 (4.5)	666,465 (1.6)	174,160 (3.8)	168,306 (5.2)	153,878 (▲11.2)	163,204 (2.9)	58,646 (▲2.7)	53,452 (4.5)	51,106 (7.0)	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.7)	(2.1)	(3.1)	(2.8)	(0.7)	(2.2)	(3.0)	(3.3)	(3.1)	(2.6)	
輸出(FOB)(100万ドル) (前年比、%)	227,570 (▲0.3)	228,343 (0.3)	233,946 (2.5)	58,235 (▲4.4)	50,594 (▲11.2)	50,578 (▲14.8)	49,281 (▲17.0)	16,628 (▲13.3)	16,363 (▲18.6)	16,290 (▲18.7)	
輸入(CIF)(100万ドル) (前年比、%)	196,423 (4.7)	205,906 (4.8)	208,868 (1.4)	52,061 (▲0.1)	44,701 (▲8.7)	45,025 (▲16.2)	43,908 (▲18.8)	16,005 (▲11.4)	13,863 (▲26.6)	14,040 (▲18.2)	
貿易収支(100万ドル)	31,148	22,437	25,078	6,173	5,892	5,553	5,373	622	2,501	2,250	
経常収支(100万ドル)	16,318	11,205	14,473	1,684	2,754	2,072					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)	137,784	133,444	114,621	114,621	103,703	104,097	92,009	95,233	93,329	92,009	
銀行間3カ月金利(%)◎	3.21	3.32	3.86	3.86	3.73	3.69	3.74	3.69	3.73	3.74	3.74
為替(リンギ/ドル)*	3.089	3.151	3.273	3.365	3.620	3.659	4.058	3.802	4.064	4.307	4.255
株価指数◎	1,689.0	1,867.0	1,761.3	1,761.3	1,830.8	1,706.6	1,621.0	1,723.1	1,612.7	1,621.0	1,665.7

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。鉱工業生産指数の2012年以前は2005年基準、2013年以降は2010年基準。

(資料)マレーシア中銀、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

フィリピンの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	250	272	285								
人口(100万人)	96.5	98.2	99.9								
1人あたりGDP(ドル)	2,591	2,769	2,851								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.7)	(7.1)	(6.1)	(6.6)	(5.0)	(5.6)					
製造業生産指数(前年比、%)	(7.7)	(13.9)	(7.3)	(7.5)	(4.9)	(▲0.5)		(▲0.3)	(3.7)		
国内自動車販売(台) (前年比、%)	184,248 (11.9)	212,682 (15.4)	270,312 (27.1)	65,020 (30.3)	62,882 (21.6)	68,583 (19.8)	74,819 (23.1)	24,569 (18.5)	23,181 (21.3)	27,069 (29.4)	
消費者物価指数(前年比、%)	(3.2)	(2.9)	(4.2)	(3.6)	(2.4)	(1.7)	(0.6)	(0.8)	(0.6)	(0.4)	(0.4)
輸出(FOB)(100万ドル) (前年比、%)	52,100 (7.9)	56,698 (8.8)	62,102 (9.5)	15,125 (5.7)	14,247 (▲0.2)	14,640 (▲8.3)		5,327 (▲1.8)	5,128 (▲6.3)	4,405 (▲24.7)	
輸入(CIF)(100万ドル) (前年比、%)	62,129 (2.7)	62,411 (0.5)	65,398 (4.8)	16,595 (4.5)	15,700 (▲4.0)	15,024 (▲1.6)		6,846 (23.0)	6,082 (4.1)		
貿易収支(100万ドル)	▲10,029	▲5,713	▲3,296	▲1,470	▲1,453	▲384		▲1,519	▲954		
経常収支(100万ドル)	6,951	11,384	10,917	4,084	1,889	2,806					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	73,478	75,689	72,057	72,057	73,021	73,266	73,536	73,468	73,105	73,536	73,964
TBレート金利◎	0.20	0.00	1.42	1.42	1.40	2.14	1.51	2.08	2.00	1.51	1.49
為替(ペソ/ドル)*	42.23	42.45	44.40	44.81	44.42	44.67	46.05	45.26	46.14	46.75	46.36
株価指数◎	5,812.7	5,889.8	7,230.6	7,230.6	7,940.5	7,564.5	6,894.0	7,550.0	7,098.8	6,894.0	7,134.3

(注)*:期中平均値、◎:期末値。国内自動車販売の四半期、月次はフィリピン自動車工業会(CAMPI)加盟分。暦年のみ自動車輸入・流通業者連合(AVID)を追加(一部重複あり)。

(資料)フィリピン国家統計局、中央銀行、IMF、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

シンガポールの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	290	302	308								
人口(100万人)	5.3	5.4	5.5								
1人あたりGDP(ドル)	54,578	55,980	56,287								
実質GDP成長率(前年比、%)	(3.4)	(4.4)	(2.9)	(2.1)	(2.6)	(2.0)	(1.4)				
製造業生産指数(前年比、%)	(0.3)	(1.7)	(2.7)	(▲1.2)	(▲2.6)	(▲4.9)	(▲6.2)	(▲6.6)	(▲7.1)	(▲4.8)	
実質小売売上高指数(前年比、%)	(1.3)	(▲4.4)	(0.3)	(5.8)	(3.6)	(6.4)		(5.5)	(6.7)		
消費者物価指数(前年比、%)	(4.6)	(2.4)	(1.0)	(▲0.0)	(▲0.3)	(▲0.4)	(▲0.6)	(▲0.4)	(▲0.8)	(▲0.6)	
輸出(FOB)(100万Sドル)	510,329	513,391	518,923	126,739	121,088	121,754	120,401	41,850	38,171	40,380	
(前年比、%)	(▲0.9)	(0.6)	(1.1)	(▲3.6)	(▲5.7)	(▲8.6)	(▲8.0)	(▲4.2)	(▲10.9)	(▲8.9)	
輸入(CIF)(100万Sドル)	474,554	466,762	463,779	111,454	98,868	104,537	103,992	35,955	33,526	34,511	
(前年比、%)	(3.2)	(▲1.6)	(▲0.6)	(▲5.9)	(▲16.2)	(▲12.8)	(▲9.0)	(▲9.2)	(▲6.9)	(▲10.9)	
貿易収支(100万Sドル)	35,775	46,629	55,144	15,285	22,219	17,217	16,410	5,895	4,654	5,869	
経常収支(100万Sドル)	62,201	67,675	74,467	19,151	27,167	23,103					
外貨準備高(除く金)(100万\$)	259,094	272,864	256,643	256,643	248,201	253,071		249,913	250,205		
SIBOR3カ月(Sドル、%)◎	0.38	0.40	0.46	0.46	1.01	0.82	1.14	0.88	1.01	1.14	1.07
為替(Sドル/USドル)*	1.249	1.251	1.267	1.296	1.357	1.343	1.392	1.361	1.398	1.415	1.401
株価指数◎	3,167.1	3,167.4	3,365.2	3,365.2	3,447.0	3,317.3	2,790.9	3,202.5	2,921.4	2,790.9	2,998.4

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)シンガポール統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

タイの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	398	420	405								
人口(100万人)	64.5	64.8	65.1								
1人あたりGDP(ドル)	6,166	6,485	6,216								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.3)	(2.8)	(0.9)	(2.1)	(3.0)	(2.8)					
製造業生産指数(前年比、%)	(2.2)	(▲3.2)	(▲4.6)	(▲2.3)	(0.1)	(▲7.5)	(▲6.1)	(▲6.3)	(▲8.3)	(▲3.6)	
民間消費指数(前年比、%)	(8.3)	(1.7)	(0.9)	(1.5)	(1.6)	(▲1.5)	(▲0.7)	(▲1.5)	(▲0.7)	(0.1)	
自動車販売台数(台)	1,435,492	1,330,678	881,832	233,422	197,787	171,322	184,723	60,863	61,991	61,869	
(前年比、%)	(80.8)	(▲7.3)	(▲33.7)	(▲21.2)	(▲11.8)	(▲21.0)	(▲11.0)	(▲12.5)	(▲9.9)	(▲10.5)	
消費者物価指数(前年比、%)	(3.0)	(2.2)	(1.9)	(1.1)	(▲0.5)	(▲1.1)	(▲1.1)	(▲1.0)	(▲1.2)	(▲1.1)	(▲0.8)
失業率(%)*	0.7	0.7	0.8	0.6	1.0	0.9	0.9	1.0	1.0	0.8	
輸出(FOB)(100万ドル)	225,745	225,409	224,777	56,744	52,997	52,657	54,224	18,113	17,587	18,524	
(前年比、%)	(3.0)	(▲0.1)	(▲0.3)	(1.5)	(▲4.3)	(▲5.5)	(▲4.7)	(▲3.1)	(▲5.6)	(▲5.4)	
輸入(FOB)(100万ドル)	219,075	218,748	200,194	49,090	45,572	44,810	44,607	15,405	14,680	14,523	
(前年比、%)	(8.4)	(▲0.1)	(▲8.5)	(▲5.8)	(▲7.2)	(▲10.1)	(▲14.5)	(▲10.6)	(▲10.8)	(▲21.3)	
貿易収支(100万ドル)	6,670	6,661	24,583	7,653	7,425	7,847	9,616	2,708	2,907	4,001	
経常収支(100万ドル)	▲1,499	▲5,169	15,418	10,334	8,377	6,157		2,160	2,650	1,557	
資本収支(100万ドル)	13,024	▲2,207	▲16,389	▲6,088	▲2,015	732		▲2,608	▲2,883		
対外債務残高(100万ドル)◎	130,747	141,933	140,135	140,135	137,016	136,635		134,260	134,412		
外貨準備高(除く金)(100万\$)◎	173,326	161,328	151,253	151,253	150,467	154,476	150,020	151,526	150,228	150,020	152,645
翌日物レボ金利(%)◎	2.75	2.25	2.00	2.00	1.75	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50
為替(バーツ/ドル)*	31.07	30.72	32.48	32.71	32.65	33.25	35.25	34.34	35.42	36.03	35.69
株価指数◎	1,391.9	1,298.7	1,497.7	1,497.7	1,505.9	1,504.6	1,349.0	1,440.1	1,382.4	1,349.0	1,394.9

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)タイ中央銀行、国家経済社会開発委員会、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

ベトナムの主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	156	171	186								
人口(100万人)	88.8	89.8	90.7								
1人あたりGDP(ドル)	1,755	1,909	2,052								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.3)	(5.4)	(6.0)	(7.0)	(6.1)	(6.5)	(6.8)				
鉱工業生産(前年比、%)	(4.8)	(5.9)	(7.6)	(10.1)	(9.3)	(10.2)	(10.2)	(11.3)	(9.0)	(10.9)	(8.8)
国内自動車販売(台)	80,630	96,692	135,774	43,426	40,834	50,872	52,963	17,688	16,019	19,256	19,181
(前年比、%)	(▲27.3)	(19.9)	(40.4)	(46.5)	(68.9)	(54.0)	(50.8)	(58.2)	(45.6)	(48.7)	(44.0)
消費者物価指数(前年比、%)	(9.1)	(6.6)	(4.1)	(2.6)	(0.7)	(1.0)	(0.5)	(0.9)	(0.6)	(▲0.0)	(0.0)
輸出(FOB)(100万ドル)	114,529	132,033	150,217	40,174	36,263	41,373	42,475	14,181	14,481	13,814	14,400
(前年比、%)	(18.2)	(15.3)	(13.8)	(10.8)	(9.0)	(9.3)	(9.4)	(9.8)	(9.1)	(9.3)	(2.4)
輸入(CIF)(100万ドル)	113,780	132,033	147,849	40,902	38,982	42,603	42,836	14,668	14,134	14,034	14,500
(前年比、%)	(6.6)	(16.0)	(12.0)	(14.6)	(19.7)	(13.7)	(11.6)	(13.1)	(15.9)	(6.2)	(3.0)
貿易収支(100万ドル)	749	0	2,368	▲728	▲2,719	▲1,230	▲361	▲487	346	▲221	▲100
経常収支(100万ドル)	9,429	7,745	9,508	1,910	▲1,022	1,267					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	25,573	25,894	34,189	34,189	36,911	37,334		36,909			
リファイナンスレートの◎	9.00	7.00	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50
政策金利◎	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00
為替(ドン/ドル)*	20,873	21,030	21,199	21,324	21,383	21,713	22,150	21,815	22,167	22,483	22,351
株価指数◎	413.73	504.63	545.63	545.63	551.13	593.05	562.64	621.06	564.75	562.64	607.37

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)ベトナム統計総局、中央銀行、IMF、CEIC等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

インドの主要経済指標

	12年度	13年度	14年度	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	1,703	1,733	1,914								
人口(100万人)	1,235	1,251	1,267								
1人あたりGDP(ドル)	1,379	1,386	1,511								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.1)	(6.9)	(7.3)	(6.6)	(7.5)	(7.0)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(1.1)	(▲0.1)	(2.8)	(2.0)	(3.4)			(4.1)	(6.4)		
乗用車販売台数(台)	2,665,015	2,507,202	2,600,820	642,614	706,179	653,262	677,011	222,368	222,476	232,167	
(前年比、%)	(1.4)	(▲5.9)	(3.7)	(2.6)	(4.0)	(6.2)	(6.3)	(11.4)	(4.0)	(3.8)	
卸売物価指数(前年比、%)	(7.4)	(6.0)	(2.0)	(0.3)	(▲1.8)	(▲2.3)	(▲4.5)	(▲4.0)	(▲4.9)	(▲4.5)	
消費者物価指数(前年比、%)	(10.2)	(9.5)	(6.0)	(4.1)	(5.3)	(5.1)	(3.9)	(3.7)	(3.7)	(4.4)	
輸出(100万ドル)	300,401	314,416	310,520	78,660	70,121	66,623	66,249	23,137	21,266	21,845	
(前年比、%)	(▲1.8)	(4.7)	(▲1.2)	(0.7)	(▲15.1)	(▲17.0)	(▲18.7)	(▲10.3)	(▲20.7)	(▲24.3)	
輸入(100万ドル)	490,737	450,214	447,661	117,433	96,089	98,817	102,018	35,950	33,744	32,324	
(前年比、%)	(▲8.3)	(▲8.3)	(▲6.6)	(8.3)	(▲13.7)	(▲12.7)	(▲15.6)	(▲10.3)	(▲9.9)	(▲25.4)	
貿易収支(100万ドル)	▲190,336	▲135,798	▲137,142	▲38,774	▲25,968	▲32,194	▲35,769	▲12,812	▲12,478	▲10,479	
経常収支(100万ドル)	▲87,843	▲32,358	▲27,528	▲8,256	▲1,286	▲6,177					
外貨準備高(除く金)(100万\$)	270,587	276,493	303,455	303,455	323,825	338,107		336,337			
レポレート(%)◎	7.50	8.00	7.50	8.00	7.50	7.25	6.75	7.25	7.25	6.75	6.75
為替(ルピー/ドル)*	53.47	58.60	61.03	61.95	62.25	63.46	64.98	63.65	65.08	66.20	65.04
株価指数◎	18,836	22,386	27,957	27,499	27,957	27,781	26,155	28,115	26,283	26,155	26,657

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値、『乗用車販売台数』は、ユティリティ車、多目的車を含む。2012年度以降の『名目GDP』、『一人当たりGDP』、『実質GDP成長率』は

新(2011年度)基準且つ、市場価格ベース。

(資料)RBI、中央統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

中国の主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	8,462	9,491	10,355								
人口(100万人)	1,354.0	1,360.7	1,367.8								
1人あたりGDP(ドル)	6,249	6,975	7,570								
実質GDP成長率(前年比、%)	(7.7)	(7.7)	(7.3)	(7.2)	(7.0)	(7.0)	(6.9)				
工業生産(前年比、%)	(10.8)	(9.7)	(8.2)	(7.6)	(5.6)	(6.3)	(5.9)	(6.0)	(6.1)	(5.7)	
固定資産投資(前年比、%)	(20.6)	(19.6)	(15.7)	(15.7)	(13.5)	(11.4)	(10.3)	(11.2)	(10.9)	(10.3)	
社会消費財小売額(前年比、%)	(▲4.1)	(13.3)	(12.0)	(11.7)	(10.2)	(10.2)	(10.7)	(10.5)	(10.8)	(10.9)	
都市部登録失業率(%)	4.1	4.1	4.1	4.1	4.1	4.0	4.1				
消費者物価上昇率(前年比、%)	(2.6)	(2.6)	(2.0)	(1.5)	(1.2)	(1.4)	(1.7)	(1.6)	(2.0)	(1.6)	(1.3)
輸出(FOB)(億ドル)	20,487	22,090	23,423	6,458	5,131	5,549	5,961	1,937	1,968	2,056	1,924
(前年比、%)	(7.9)	(7.9)	(6.1)	(8.6)	(4.5)	(▲2.8)	(▲6.1)	(▲8.9)	(▲5.5)	(▲3.7)	(▲6.9)
輸入(CIF)(億ドル)	18,184	19,500	19,592	4,954	3,893	4,174	4,333	1,515	1,366	1,452	1,308
(前年比、%)	(4.3)	(7.3)	(0.4)	(▲1.9)	(▲17.8)	(▲13.8)	(▲14.4)	(▲8.4)	(▲13.8)	(▲20.4)	(▲18.8)
貿易収支(億ドル)	2,303	2,590	3,831	1,504	1,238	1,375	1,628	422	602	603	616
経常収支(億ドル)	2,154	1,482	2,197	670	756	730					
外貨準備高(除く金)(億\$)	33,311	38,396	38,592	38,592	37,447	37,090					
政策金利(%)◎	6.00	6.00	5.60	5.60	5.35	4.85	4.60	4.85	4.60	4.60	4.35
3ヵ月物金利(%)◎	3.90	5.56	5.14	5.14	4.90	3.23	3.15	3.16	3.10	3.15	3.04
為替(人民元/ドル)*	6.31	6.19	6.15	6.13	6.14	6.12	6.29	6.12	6.39	6.36	6.35
株価指数(上海総合)◎	2,269.1	2,116.0	3,234.7	3,234.7	3,747.9	4,277.2	3,052.8	3,663.7	3,206.0	3,052.8	3,382.6

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値、『固定資産投資』は、年初末値、『政策金利』は「1年物貸出基準金利」。

(資料)中国国家统计局、税関総署、中国人民銀行統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

香港の主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	263	276	291								
人口(100万人)	7.2	7.2	7.3								
1人あたりGDP(ドル)	36,647	38,271	40,099								
実質GDP成長率(前年比、%)	(1.7)	(3.1)	(2.5)	(2.4)	(2.4)	(2.8)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(▲0.8)	(0.1)	(▲0.4)	(▲3.6)	(▲1.6)	(▲1.2)					
小売売上高指数(前年比、%)	(9.8)	(11.0)	(▲0.2)	(0.2)	(▲2.3)	(▲0.9)	(▲4.8)	(▲2.9)	(▲5.4)	(▲6.3)	
失業率(%)	(3.3)	(3.4)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	(3.2)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	(3.3)	
消費者物価指数(前年比、%)	(4.1)	(4.3)	(4.4)	(5.1)	(4.4)	(3.0)	(2.3)	(2.5)	(2.4)	(2.0)	
輸出(FOB)(億ドル)	4,428	4,590	4,737	1,252	1,078	1,140	1,219	414	396	409	
前年比、%	(2.9)	(3.6)	(3.2)	(1.2)	(2.3)	(▲2.0)	(▲4.1)	(▲1.6)	(▲6.1)	(▲4.6)	
うち、再輸出(億ドル)	4,352	4,519	4,665	1,236	1,064	1,123	1,204	409	391	404	
前年比、%	(3.2)	(3.8)	(3.2)	(1.3)	(2.4)	(▲1.7)	(▲3.9)	(▲1.3)	(▲5.9)	(▲4.5)	
輸入(CIF)(億ドル)	5,044	5,236	5,441	1,460	1,232	1,301	1,335	451	429	456	
前年比、%	(3.9)	(3.8)	(3.9)	(3.3)	(1.4)	(▲3.2)	(▲6.7)	(▲5.2)	(▲7.4)	(▲7.6)	
貿易収支(億ドル)	▲616	▲646	▲705	▲208	▲154	▲161	▲116	▲37	▲32	▲47	
経常収支(億ドル)	41	41	54	22	▲1	2					
外貨準備高(除く金)(億\$)	3,173	3,111	3,284	3,284	3,321	3,407		3,398	3,344		
3ヵ月物金利(%)◎	0.40	0.38	0.38	0.38	0.39	0.39	0.40	0.39	0.42	0.40	0.38
為替(香港ドル/ドル)*	7.76	7.76	7.75	7.75	7.75	7.75	7.75	7.75	7.75	7.75	7.75
株価指数◎	22,656.9	23,306.4	23,605.0	23,605.0	24,900.9	26,250.0	20,846.3	24,636.3	21,670.6	20,846.3	22,640.0

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出と再輸出の差額は地場輸出。

(資料)香港統計局、IMF統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

台湾の主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	497	513	531								
人口(100万人)	23.3	23.3	23.4								
1人あたりGDP(ドル)	21,359	21,968	22,682								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.1)	(2.2)	(3.8)	(3.5)	(3.8)	(0.5)	(▲1.0)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(▲0.2)	(0.7)	(6.4)	(7.9)	(5.8)	(▲1.1)	(▲4.6)	(▲2.7)	(▲5.7)	(▲5.3)	
失業率(%)	4.2	4.2	4.0	3.9	3.8	3.8	3.8	3.7	3.7	3.8	
消費者物価指数(前年比、%)	(1.9)	(0.8)	(1.2)	(0.8)	(▲0.6)	(▲0.7)	(▲0.3)	(▲0.6)	(▲0.4)	(0.3)	(0.3)
輸出(FOB)(億ドル)	3,012	3,054	3,137	791	702	722	700	235	239	225	239
前年比、%	(▲2.3)	(1.4)	(2.7)	(0.4)	(▲4.2)	(▲9.8)	(▲13.9)	(▲12.0)	(▲14.9)	(▲14.6)	(▲11.0)
輸入(CIF)(億ドル)	2,705	2,699	2,740	659	568	598	572	199	200	173	178
前年比、%	(▲3.9)	(▲0.2)	(1.5)	(▲3.3)	(▲15.0)	(▲14.9)	(▲19.4)	(▲17.5)	(▲16.7)	(▲24.4)	(▲20.0)
貿易収支(億ドル)	307	355	397	132	134	123	128	36	39	52	61
経常収支(億ドル)	490	553	654	191	220	166					
外貨準備高(除く金)(億\$)	3,979	4,117	4,141	4,141	4,098	4,164	4,216	4,171	4,201	4,216	4,268
政策金利(%)◎	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.875	1.750	1.875	1.875	1.750	1.750
CP31-90日物金利(%)◎	0.76	0.64	0.68	0.68	0.63	0.61	0.53	0.62	0.58	0.53	
為替(台湾ドル/ドル)*	29.62	29.77	30.37	30.89	31.59	30.99	32.21	31.34	32.39	32.89	32.80
株価指数◎	7,699.5	8,611.5	9,307.3	9,307.3	9,586.4	9,323.0	8,181.2	8,665.3	8,174.9	8,181.2	8,554.3

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。輸出は再輸出を含む金額。

(資料)台湾中央銀行、行政院主計総処、財政部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

韓国主要経済指標

	2012	2013	2014	14/10-12	15/1-3	4-6	7-9	15/7	8	9	10
名目GDP(10億ドル)	1,223	1,306	1,410								
人口(100万人)	50.0	50.2	50.4								
1人あたりGDP(ドル)	24,454	25,998	27,971								
実質GDP成長率(前年比、%)	(2.3)	(2.9)	(3.3)	(2.7)	(2.5)	(2.2)	(2.6)				
鉱工業生産指数(前年比、%)	(1.4)	(0.7)	(0.1)	(▲1.8)	(▲0.9)	(▲1.4)	(▲0.3)	(▲3.3)	(0.1)	(2.4)	
実質小売指数(前年比、%)	(2.5)	(0.7)	(1.6)	(1.8)	(1.7)	(2.9)	(3.2)	(2.1)	(2.0)	(5.5)	
失業率(%)	(3.2)	(3.1)	(3.5)	(3.5)	(3.7)	(3.8)	(3.6)	(3.7)	(3.6)	(3.5)	
消費者物価指数(前年比、%)	(2.2)	(1.3)	(1.3)	(1.0)	(0.6)	(0.5)	(0.7)	(0.7)	(0.7)	(0.6)	(0.9)
輸出(FOB)(億ドル)	5,479	5,596	5,731	1,477	1,334	1,351	1,283	457	391	435	435
前年比、%	(▲1.3)	(2.1)	(2.4)	(0.9)	(▲3.0)	(▲7.2)	(▲9.5)	(▲5.2)	(▲15.1)	(▲8.4)	(▲15.8)
輸入(CIF)(億ドル)	5,196	5,156	5,256	1,294	1,118	1,106	1,083	388	350	346	368
前年比、%	(▲0.9)	(▲0.8)	(1.9)	(▲2.8)	(▲15.5)	(▲15.5)	(▲18.4)	(▲15.4)	(▲18.3)	(▲21.8)	(▲16.6)
貿易収支(億ドル)	283	440	475	183	216	245	200	69	42	89	67
経常収支(億ドル)	508	811	892	272	235	289	283	93	84	106	
外貨準備高(除く金)(億\$)	3,232	3,417	3,588	3,588	3,580	3,700	3,633	3,660	3,631	3,633	3,648
政策金利◎	2.75	2.50	2.00	2.00	1.75	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50	1.50
CD3ヵ月物金利(%)◎	2.87	2.66	2.14	2.14	1.78	1.60	1.55	1.56	1.57	1.55	1.55
為替(ウォン/ドル)*	1,126.8	1,095.0	1,052.8	1,086.6	1,099.9	1,097.4	1,169.0	1,143.2	1,179.1	1,184.8	1,148.2
株価指数◎	1,997.1	2,011.3	1,915.6	1,915.6	2,041.0	2,074.2	1,962.8	2,030.2	1,941.5	1,962.8	2,029.5

(注)*印:期中平均値、◎印:期末値。四半期・月次の失業率は季節調整値。

(資料)韓国中央銀行、国家統計局、産業通商資源部統計、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

カンボジアの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	10	10	11	13	14	15	17
人口 (100万人)	13.9	14.1	14.3	14.5	14.8	14.9	15.2
1人あたりGDP (ドル)	746	739	786	883	950	1,025	1,106
実質GDP成長率 (前年比、%)	(6.7)	(0.1)	(6.0)	(7.1)	(7.3)	(7.4)	(7.1)
消費者物価指数 (前年比、%)	(19.7)	(▲0.7)	(4.0)	(5.4)	(2.9)	(3.0)	(3.9)
経常収支 (100万ドル)	▲ 557	▲ 653	▲ 676	▲ 765	▲ 1,150	▲ 1,977	▲ 1,640
貿易収支 (100万ドル)	▲ 1,681	▲ 1,740	▲ 1,850	▲ 2,145	▲ 2,506	▲ 3,214	▲ 3,208
外貨準備高 (除く金) (100万 ^F ₛ) ◎	2,292	2,851	3,255	3,450	4,267	4,516	5,626
対外債務残高 (100万ドル) ◎	3,181	3,439	3,755	4,356	5,652	6,427	NA
為替 (リエル/ドル) *	4,054	4,139	4,185	4,059	4,033	4,027	4,038

ミャンマーの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	35	38	50	56	56	57	63
人口 (100万人)	NA	NA	49.6	50.1	50.7	51.2	51.5
1人あたりGDP (ドル)	705	772	998	1,118	1,100	1,112	1,228
実質GDP成長率 (前年比、%)	(10.3)	(10.6)	(9.6)	(5.6)	(7.3)	(8.4)	(8.7)
消費者物価指数 (前年比、%)	(17.9)	(1.5)	(7.7)	(5.0)	(1.5)	(5.5)	(5.5)
経常収支 (100万ドル)	1,262	1,093	1,963	▲ 1,601	▲ 1,205	▲ 779	▲ 1,624
貿易収支 (100万ドル)	2,236	3,406	2,448	101	▲ 92	▲ 2,556	▲ 4,110
外貨準備高 (除く金) (100万 ^F ₛ) ◎	3,717	5,252	5,717	7,004	6,964	NA	NA
対外債務残高 (100万ドル) ◎	7,454	7,625	8,189	8,371	8,271	7,367	NA
為替 (チャット/ドル) *	5.44	5.58	5.63	5.44	640.65	933.57	984.35

バングラデシュの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	92	102	115	124	129	154	173
人口 (100万人)	144.7	146.7	148.6	149.7	151.6	153.7	155.8
1人あたりGDP (ドル)	637	700	775	825	850	999	1,111
実質GDP成長率 (前年比、%)	(6.0)	(5.0)	(5.6)	(6.5)	(6.5)	(6.0)	(6.1)
消費者物価指数 (前年比、%)	(9.9)	(6.7)	(7.3)	(10.9)	(8.7)	(6.8)	(7.3)
経常収支 (100万ドル)	702	2,272	3,724	▲ 1,686	▲ 447	2,358	1,547
貿易収支 (100万ドル)	▲ 7,518	▲ 7,051	▲ 7,482	▲ 12,654	▲ 11,711	▲ 11,120	▲ 10,814
外貨準備高 (除く金) (100万 ^F ₛ) ◎	5,689	10,219	10,564	8,510	12,031	17,564	21,785
対外債務残高 (100万ドル) ◎	22,952	24,619	25,752	27,326	26,188	27,804	NA
為替 (タカ/ドル) *	68.60	69.04	69.65	74.15	81.86	78.10	77.64

パキスタンの主要経済指標

	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
名目GDP (10億ドル)	147	153	167	204	207	212	236
人口 (100万人)	166.4	169.9	173.5	177.1	180.7	184.4	188.0
1人あたりGDP (ドル)	908	951	1,006	1,195	1,188	1,194	1,319
実質GDP成長率 (前年比、%)	(5.0)	(0.4)	(2.6)	(3.6)	(3.8)	(3.7)	(4.0)
消費者物価指数 (前年比、%)	(12.0)	(17.0)	(10.1)	(13.7)	(11.0)	(7.4)	(8.6)
経常収支 (100万ドル)	▲ 13,874	▲ 9,261	▲ 3,946	214	▲ 4,658	▲ 2,496	▲ 3,130
貿易収支 (100万ドル)	▲ 18,046	▲ 16,149	▲ 14,908	▲ 15,125	▲ 20,162	▲ 19,418	▲ 20,248
外貨準備高 (除く金) (100万 ^F ₛ) ◎	7,194	11,318	14,346	14,528	10,242	5,156	11,807
対外債務残高 (100万ドル) ◎	49,524	56,340	61,960	63,989	60,938	56,461	NA
為替 (パキスタンルピー/ドル) *	70.41	81.71	85.19	86.34	93.40	101.63	101.10

(注) *印：期中平均値、◎印：期末値。貿易収支は国際収支ベース。

ミャンマーの名目GDP、実質GDP成長率、一人あたりGDP、対外債務残高は年度(4月～翌年3月)ベース。

為替相場は2011年までSDRに対する固定相場制の下での公定レート、2012年4月に管理フロート制へ移行。

なお、名目GDPおよび一人あたりGDPは、チャット建て公表値をIMF経済見通し上の市場レートでドル換算したもの。

バングラデシュとパキスタンの名目GDP、1人あたりGDP、実質GDP成長率、経常収支、貿易収支は年度(前年7月～6月)ベース。

(資料) ADB、IMFより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

■ アジア主要国・地域の主要経済指標比較

1. 名目GDP (億ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	5,433	2,028	1,683	1,924	2,816	1,060	12,876	50,594	2,141	3,925	9,019
2010	7,559	2,550	1,996	2,364	3,409	1,160	15,910	60,397	2,287	4,483	10,945
2011	8,929	2,980	2,241	2,754	3,706	1,355	17,125	74,925	2,485	4,870	12,025
2012	9,181	3,144	2,501	2,899	3,975	1,558	17,025	84,616	2,626	4,970	12,228
2013	9,133	3,233	2,719	3,022	4,202	1,712	17,333	94,907	2,757	5,129	13,056
2014	8,885	3,381	2,848	3,079	4,048	1,862	19,140	103,548	2,909	5,307	14,104

2. 人口 (100万人)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	231.4	28.1	92.2	5.0	63.5	86.0	1,170.0	1,334.5	7.0	23.1	49.2
2010	237.6	28.6	94.0	5.1	63.9	86.9	1,186.0	1,340.9	7.0	23.1	49.4
2011	242.0	29.1	94.8	5.2	64.1	87.9	1,220.0	1,347.4	7.1	23.2	49.8
2012	245.4	29.5	96.5	5.3	64.5	88.8	1,235.0	1,354.0	7.2	23.3	50.0
2013	248.8	29.9	98.2	5.4	64.8	89.8	1,251.0	1,360.7	7.2	23.3	50.2
2014	252.2	30.6	99.9	5.5	65.1	90.7	1,267.0	1,367.8	7.3	23.4	50.4

3. 1人当たりGDP (ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	2,348	7,221	1,825	38,577	4,432	1,232	1,101	3,791	30,647	17,009	18,339
2010	3,181	8,920	2,123	46,569	5,337	1,334	1,341	4,504	32,489	19,374	22,151
2011	3,690	10,252	2,364	53,122	5,784	1,543	1,404	5,561	35,042	21,002	24,156
2012	3,741	10,653	2,591	54,578	6,166	1,755	1,379	6,249	36,647	21,359	24,454
2013	3,670	10,809	2,769	55,980	6,485	1,908	1,386	6,975	38,271	21,968	25,998
2014	3,523	11,050	2,851	56,287	6,216	2,052	1,511	7,570	40,099	22,682	27,971

4. 実質GDP成長率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	4.6	▲ 1.5	1.1	▲ 0.6	▲ 0.7	5.4	8.6	9.2	▲ 2.5	▲ 1.6	0.7
2010	6.2	7.4	7.6	15.2	7.5	6.4	8.9	10.6	6.8	10.6	6.5
2011	6.2	5.3	3.7	6.2	0.8	6.2	6.7	9.5	4.8	3.8	3.7
2012	6.0	5.5	6.7	3.4	7.3	5.3	5.1	7.7	1.7	2.1	2.3
2013	5.6	4.7	7.1	4.4	2.8	5.4	6.9	7.7	3.1	2.2	2.9
2014	5.0	6.0	6.1	2.9	0.9	6.0	7.3	7.3	2.5	3.8	3.3
2013/12	5.6	5.0	6.1	5.4	0.7	6.0	6.4	7.6	2.8	3.4	3.5
2014/03	5.1	6.3	5.6	4.6	▲ 0.4	5.1	6.7	7.3	2.7	3.4	3.9
2014/06	5.0	6.5	6.7	2.3	0.9	5.3	6.7	7.4	2.0	3.9	3.4
2014/09	4.9	5.6	5.5	2.8	1.0	6.1	8.4	7.2	2.9	4.3	3.3
2014/12	5.0	5.7	6.6	2.1	2.1	7.0	6.6	7.2	2.4	3.5	2.7
2015/03	4.7	5.6	5.0	2.6	3.0	6.1	7.5	7.0	2.4	3.8	2.5
2015/06	4.7	4.9	5.6	2.0	2.8	6.5	7.0	7.0	2.8	0.5	2.2
2015/09	4.7			1.4		6.8		6.9		▲ 1.0	2.6

5. 消費者物価上昇率 (前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	4.8	0.6	4.2	0.6	▲ 0.9	6.7	12.3	▲ 0.7	0.6	▲ 0.9	2.8
2010	5.1	1.7	3.8	2.8	3.3	9.2	10.5	3.3	2.3	1.0	2.9
2011	5.3	3.2	4.7	5.2	3.8	18.7	8.8	5.4	5.3	1.4	4.0
2012	4.0	1.7	3.2	4.6	3.0	9.1	10.2	2.6	4.1	1.9	2.2
2013	6.4	2.1	2.9	2.4	2.2	6.6	9.5	2.6	4.3	0.8	1.3
2014	6.4	3.1	4.2	1.0	1.9	4.1	6.0	2.0	4.4	1.2	1.3

(注) インドは年度 (4月～翌年3月) ベース。インドの2012年度以降の実質GDP成長率は新基準且つ、市場価格ベース。

2011年度以前は、旧 (2004年度) 基準且つ、要素価格ベース。

(資料) 各国統計、IMF、CEICより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

6. 外貨準備高（除く金、億ドル）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	636	954	388	1,876	1,355	164	2,652	24,160	2,558	3,434	2,699
2010	929	1,049	554	2,255	1,675	125	2,753	28,661	2,686	3,768	2,915
2011	1,065	1,318	673	2,375	1,674	135	2,713	32,028	2,853	3,805	3,043
2012	1,088	1,378	735	2,591	1,733	256	2,706	33,311	3,173	3,979	3,232
2013	964	1,334	757	2,729	1,613	259	2,765	38,396	3,111	4,117	3,417
2014	1,088	1,146	721	2,566	1,513	342	3,035	38,592	3,284	4,141	3,588
14/11	1,081	1,243	714	2,603	1,528	364	2,989	38,640	3,278	4,165	3,583
12	1,088	1,146	721	2,566	1,513	342	3,035	38,592	3,284	4,141	3,588
15/1	1,111	1,092	727	2,513	1,491	347	3,106	38,290	3,247	4,110	3,574
2	1,125	1,090	732	2,505	1,509	373	3,193	38,169	3,324	4,129	3,575
3	1,086	1,037	730	2,482	1,505	369	3,238	37,447	3,321	4,098	3,579
4	1,079	1,045	734	2,517	1,552	365	3,337	37,635	3,431	4,132	3,651
5	1,078	1,050	729	2,500	1,526	372	3,343	37,263	3,448	4,139	3,667
6	1,051	1,041	733	2,531	1,545	373	3,381	37,090	3,407	4,164	3,700
7	1,048	952	735	2,499	1,515	369	3,363		3,398	4,171	3,660
8	1,025	933	731	2,502	1,502				3,344	4,201	3,631
9	989	920	735		1,500					4,216	3,633
10			740		1,526					4,268	3,648

7. 対外債務残高（億ドル、年末値）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	1,729	1,102	647	0	753	331	2,528	4,286	7,128	820	3,446
2010	2,024	1,349	736	0	1,006	493	3,060	5,489	8,797	1,016	3,559
2011	2,254	1,758	756	0	1,043	578	3,452	6,950	9,827	1,225	4,000
2012	2,524	1,951	799	0	1,307	449	3,940	7,370	10,297	1,308	4,089
2013	2,661	2,212	785	0	1,419	491	4,274	8,632	11,603	1,701	4,235
2014	2,926	2,285	777	0	1,401		4,587	8,955	12,906	1,779	4,254

8. 対ドル為替相場（期中平均）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2009	10,396	3,524	47.6	1,454	34.3	17,805	48.4	6.83	7.75	33.1	1,277
2010	9,084	3,219	45.1	1,363	31.7	19,138	45.7	6.77	7.77	31.6	1,156
2011	8,772	3,059	43.3	1,257	30.5	20,663	46.7	6.44	7.78	29.5	1,108
2012	9,388	3,089	42.2	1,249	31.1	20,873	53.5	6.31	7.76	29.6	1,127
2013	10,438	3,150	42.5	1,251	30.7	21,030	58.6	6.19	7.76	29.8	1,095
2014	11,881	3,273	44.4	1,267	32.5	21,199	61.0	6.15	7.75	30.4	1,053

（資料）各国統計、IMF、世界銀行、bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

照会先：経済調査室 前原 佑香 (yuka_maehara@mufg.jp)
 土屋 祐真 (yuuma_tsuchiya@mufg.jp)
 シンガポール駐在 中村 逸人 (hayato_nakamura@sg.mufg.jp)
 剣持 未来子 (kemmochi@sg.mufg.jp)

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページ <http://www.bk.mufg.jp> でもご覧いただけます。